



第三回定例会〔期六月十日～六月二十二日〕概要

平成五年第三回小浜市議会定例会が六月十日に招集され、会期を同二十二日までの十三日間と決定し、直ちに審議に入りました。

今定例会には、「平成四年度小浜市一般会計予算繰越明許費の報告について」などの報告案件八件、「専決処分につき承認を求めることについて」「平成五年度小浜市一般会計補正予算(第一号)」などの議案十二件、「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」の諮問一件、及び議会運営委員会委員、公立小浜病院組合議会議員、若狭消防組合議会議員、若狭地区農業共済事務組合議会議員の選挙が上程されました。

初日の十日は、会期決定の後、まず報告案件八件について、理事者から説明が行われました。

引き続き、議案四件が上程され、質疑、討論、採決を行いました。この後、「平成五年度小浜市一般会計補正予算(第一号)」などの議案六件が上程され、質疑の後、各所管の常任委員

会にそれぞれ付託するとともに、陳情二件についても所管の常任委員会に付託しました。翌十一日から十四日までを休会とし散会。

十五日に本会議を再開し、はじめに、陳情一件を所管の常任委員会に付託しました。引き続き、六人の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。

(一般質問のハイライトは別記のとおり)
十六日から二十一日までを休会とし、その間、各常任委員会を開催して、付託議案及び陳情の審査を行いました。二十二日に本会議を再開。まず、陳情二件を閉会中の

継続審査と決定し、続いて、各常任委員長から付託議案及び陳情についての審査経過、結果が報告されました。

この後、各常任委員長の報告に対する質疑並びに討論を行い、採決の結果、各常任委員会に付託しました議案についても、原案どおり可決するとともに、陳情についても、常任委員長の報告のとおり決しました。

続いて「平成五年度小浜市一般会計補正予算(第二号)」が上程され、質疑、採決の結果、原案どおり可決しました。引き続き、議会運営委員会委員の辞任が提出され、許可の後、新たに五議員を議会運

営委員会委員に選任しました。

次に、公立小浜病院組合議会議員、若狭消防組合議会議員、若狭地区農業共済事務組合議会議員の欠員に伴う選挙を行い、新たにそれぞれの組合議会議員を選出しました。

(新所属は別記のとおり)
最後に、人事案件として、「固定資産評価審査委員会委員の推薦について」及び「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」が順次上程され、採決の結果、全会一致で同意しました。

これをもって、付議されました事件を全て議了し、平成五年第三回小浜市議会定例会を閉会しました。

6月定例会日程

10日	本会議 会期決定、報告、質疑、専決処分、議案(その他)上程、質疑、討論、採決、議案(予算・その他)上程、質疑、委員会付託
11日	休会
14日	休会
15日	本会議(一般質問)
16日	休会(委員会審査)
21日	休会
22日	本会議 閉会中の継続審査、常任委員長報告、質疑、討論、採決、議案(予算・その他)上程、質疑、採決、議会運営委員会委員の辞任(選挙)、公立小浜病院組合議会議員の選挙、若狭消防組合議会議員の選挙、若狭地区農業共済事務組合議会議員の選挙、人事案件上程、採決

一般質問 ハイライト

Q ①本年四月に部長制導入に伴う職員の異動があったが、部長登用者は年功序列によるものか。
課長昇任について、本市には夫婦共働きの場合、能力があっても課長になれないという不文律がある。

また、現在、何組の共働きの職員がいるのか。
さらに、四月の人事異動について、ある職場では人手が足らず、一方では、ほとんど業務量がない職場に人員を配

人事

六月定例会の一般質問は、六月十五日に行われ、宮崎議員、新谷議員、小川議員、杓子議員、岡尾議員、石野議員の六名が、市政各般にわたり、質問を行いました。
(質問と答弁の主な要旨は次のとおり)

議会運営委員会	
[委員長]	岡本 治
[副委員長]	山崎 勝 義
[委員]	杓子 明 一 士 均 男 岸川 利 多 嘉 川下 明

公立小浜病院組合議会議員

石野 保	石橋和彦
杓子 明	宮崎治宇蔵
中野健一郎	山藤貞雄
河端勝次	岡本 治
岡尾正雄	木橋正昭
宮川建一	岡 明男
野村定彦	

若狭消防組合議会議員

山崎勝義	小川多嘉士
新谷高司	坂下 均
福本 晃	伊勢謙次郎
浜岸利一	深谷嘉勝
松尾 剛	

若狭地区農業共済事務組合議会議員

福本 晃	坂下 均
宮川建一	深谷嘉勝

議案番号	件 名	提出者	審議結果
【報告】 報告第2号	平成4年度小浜市一般会計予算繰越明許費の報告について	市長	受 理
報告第3号	平成4年度小浜市下水道事業特別会計予算繰越明許費の報告について	市長	受 理
報告第4号	平成4年度小浜市農業集落排水事業特別会計予算繰越明許費の報告について	市長	受 理
報告第5号	平成4年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計予算繰越明許費の報告について	市長	受 理

置しているが、適正な配置がなされているのか。

②来年度の新規職員の採用は何名の予定か。

応募資格における国籍条項の撤廃は考えないのか。

また、小浜市に居住する者、関係する者という慣例は、いまだに残っているのか。

③親子の場合、子供が採用される時、親が退職するということ不文律は生きているのか。

④公民館、図書館の館長の非常勤化について、社会教育の理念からいえば逆行しているのではないか。

また、下水、し尿、ごみなどの現業部門は、将来的には全面委託していくのか。

⑤資金職員について、制服の貸与ができないのか。

A ①行政の使命は、公共の福祉の増進であり、

このために組織があり、担当職員が配置されている。

人事面では、多種多様な行政需要に対応するため、必要と思われる職に、必要な職員を配置することが基本であり、職員のためにポストがあるわけではない。

登用や配置については、職員の希望、職務適性、経験等を検討し決定している。

人事は、任命権者の判断に委ねられるものであり、公平でなければならぬと考えている。

なお現在、本市職員で働きたいは、三十七組である。

②採用計画については、この議会終了後に行う予定であり、要項等は現在未定。

国籍要件については、国の場合「公権力の行使または公の意思決定に参画する職には日本国籍が必要である。」との行政実例があり、地方公共団体もこれに沿った運用を行っている。

受験資格の「小浜市民であること」の条項は従来より無くしている。

③採用については、試験、面接等により公務員としての適格性を総合的に判断している。

④今年の四月から、中央公民館、ふれあいセンター、図書館において、試行的に非常勤化を実施した。

公民館等において、正規職員の配置に固執することなく、社会教育に情熱のある方がおられれば、非常勤化も一つの方法であろうと考えている。

現業部門については、現在一部を民間委託しているが、今後専門的な部分については、

議案名	内容及び	議員	選任
報告第6号	平成4年度小浜市一般会計予算繰越の報告について	議員	選任
報告第7号	小浜市総合卸売市場株式会社経営状況の報告について	議員	選任
報告第8号	財団法人小浜市公共施設管理公社経営状況の報告について	議員	選任
報告第9号	小浜市土地開発公社経営状況の報告について	議員	選任
【議案】			
議案第50号	専決処分につき承認を求めることについて	議員	原案可決
議案第51号	専決処分につき承認を求めることについて	議員	原案可決
議案第52号	専決処分につき承認を求めることについて	議員	原案可決
議案第53号	平成5年度小浜市一般会計補正予算(第1号)	議員	原案可決
議案第54号	平成5年度小浜市老人医療特別会計補正予算(第1号)	議員	原案可決
議案第55号	平成5年度小浜市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	議員	原案可決
議案第56号	平成5年度小浜市国民宿舎及び小浜ユース・ホステル事業会計補正予算(第1号)	議員	原案可決
議案第57号	小浜市市税条例の一部改正について	議員	原案可決
議案第58号	田島漁港区域内の公有水面埋立について	議員	原案可決
議案第59号	財産の取得について	議員	原案可決
議案第60号	平成5年度小浜市一般会計補正予算(第2号)	議員	原案可決
議案第61号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	議員	原案可決
【諮問】			
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	議員	原案可決
【陳情】			
平成4年			
陳情第5号	民間医療機関の固定資産税非課税の制度化について	団体	不採択
陳情第1号	障害者福祉対策の充実・強化について	地区	採択
陳情第2号	「ゴミ焼却処理場」建設反対について	地区	採択
陳情第3号	児童福祉法に基づく保育制度の拡充を求める意見書の提出について	地区	継続審査
【その他】			
	議会運営委員会委員の辞任(選挙)	議員	選任
	公立小浜病院組合議会議員の選挙	議員	選任
	若狭消防組合議会議員の選挙	議員	選任
	若狭地区農業共済事務組合議会議員の選挙	議員	選任